

選挙運動の自肅を要望

校友會常議員會

今次行われた校友選出の評議員選舉は五万校友の重大な関心事であるが、その選挙運動についてとかくの噂があり、次期役員選舉を考慮してその布石として自派評議員候補者を選出されたため、大學に相応しからぬ運動が行なっているとのことで、心ある校友の鬱憤をかつている選挙運動である。校友會では選挙運動進行のための講演や意見交換などを実施するなどして、心ある校友の鬱憤をかつている選挙運動である。

昭和三十一年九月十一日 天六大学舍で常議員會を開いてこれを検討した結果、評議員候補者に対する伝達によるこの決議を致しました。何卒以上の趣旨を御理解賜わる様申し進みます。

昭和三十一年九月十三日

学校法人関西大学評議員候補者殿

選挙運動の自肅を要望

副会長 大月 伸

関西大学校友會会長代理

顧問

